

平成 27 年度北秋田市議会 12 月定例会行政報告

北秋田市議会 12 月定例会が開催されるにあたり、9 月 9 日以降の主な事項及び今後予定している事項について報告いたします。

市長部局

総務部

<総務課関係>

平成 27 年度職員採用試験は、大学卒一般行政及び土木技師については、9 月 19 日に第 2 次試験を行い、大学卒一般行政 13 名及び土木技師 1 名が臨みました。結果として大学卒一般行政の合格者 6 名を 10 月 14 日付けで告示しております。高校卒一般行政及び消防吏員については、10 月 31 日に第 2 次試験を行い、高校卒一般行政が 14 名、消防吏員 3 名が受験しております。結果として高校卒一般行政の合格者 6 名、消防吏員の合格者 1 名を 11 月 20 日付けで告示しております。保育士については、11 月 15 日に採用試験を行い、11 名が受験しております。

10 月 30 日には、阿仁ふるさと文化センターを会場に秋田大学「地（知）の拠点整備事業ミニフォーラム 2015 in 北秋田」を、秋田大学と市の共催により実施しました。市内外より約 120 人が出席し、阿仁鉦山に関する記念講演や事業報告を通して、阿仁文化の現代への活用について意見交換を行いました。

人権啓発活動事業については、11 月 13 日に鷹巣中学校で「子ども人権デーの集い」を開催し、大館・北秋田・鹿角地区の各小中学生から応募された人権標語・作文の優秀賞の表彰及び発表と記念講演をとおして、会場に集まった参加者が人権尊重への理解を深めました。

9 月 25 日、鷹巣阿仁スタンド会と「災害時の協力に関する協定」を締結しました。災害時において避難所等を含む公共施設及び公用車や緊急自動車等への燃料供給、救助活動に使用できる工具類等の提供、その他の協力体制について協力を得られる内容です。

11 月 18 日、東京都国立市と「災害時における相互応援に関する協定」を締結しました。協定市において災害が発生したとき、相互に応援・協力し応急措置を実施することについて定めたものです。

<総合政策課関係>

生活バス路線明利又線の廃止に伴い、10月1日より代替交通手段としてデマンド型（予約型）乗合タクシーの運行を開始しました。また、市民病院南線は9月30日まで実証運行期間としていましたが、利用者の意見を運行時間帯や便数に反映させた上で10月1日から本格運行を始めています。

平成27年国勢調査は、9月20日締切りのインターネットによる回答を皮切りに、調査員による調査票等の配布と回収、指導員による審査を終えました。現在、調査票の内容確認作業を行っています。

鷹巣地区出身者による「東京鷹巣会」及び森吉地区出身者による「東京ふるさと森吉会」の総会が10月11日と11月22日にそれぞれ東京都において盛大に開催されました。

第2次北秋田市総合計画審議会は、9月30日の第4回審議会をもって付託された諮問の審議を終え、10月13日に市長に対し答申しました。

北秋田市総合戦略会議は、10月5日に最終の会議を終えました。その後、いただいた多くの意見を踏まえ「北秋田市まち・ひと・しごと創生総合戦略」及び「北秋田市人口ビジョン」を10月末に策定しました。

市が実施する事務事業を外部委員が評価する行政評価委員会が今年度対象とした10事務事業の評価を終え、11月26日に市長へ評価結果報告書を提出しました。

<内陸線再生支援室関係>

「アフター国民文化祭事業」などの各種フットパスの実施や、例年実施されている森吉山麓紅葉号などの企画列車の運行と相まって、沿線では秋ならではのイベントが連日開催され、どれも大変好評で、内陸線の増客や知名度の向上につながりました。

9月13日には、「第14回あきた南北ジュニア強化サッカー大会」が鷹巣陸上競技場で開催され、県南4チーム、県北8チームの計12チームで約220名の選手が参加し、熱戦が展開されました。また、9月18日には、沿線住民の交流と仲間づくりを目的として、「第9回秋田内陸線グラウンド・ゴルフ交流大会」が大館能代空港周辺ふれあい緑地を会場に開催されました。当日は、あいにくの雨にたたられ競技を短縮して行わざるを得ませんでした。112名の参加者があり、懇親会などで交流を深めました。これら沿線住民等のスポーツ交流が定着してきており、引き続き内陸線を活用したスポーツ・文化団体などの南北交流を進めてまいります。

また、4年目を迎えた「田んぼアート」は、内陸線の名物となりつつあり、車窓からの眺望を目的にした乗客も増えております。沿線で4か所、北秋田市では、平里地区と小淵地区の2か所で実施しましたが、9月29日には、前田、阿仁合両小学校児童や秋田大学生の稲刈り体験とあわせ、平里、小淵自治会の皆様や関係機関の職員など約80名で刈り取り作業を行いました。

11月1日には、恒例の「合川駅秋まつり」が開催されました。青森県の「地域おこし団体」の視察や交流も行われ、合川駅前を中心に大いに賑わいました。

同日に「アフター国民文化祭事業」として実施した「根子フットパス」では、参加者が予想以上に多く、根子集落の散策や根子番楽などの鑑賞を行い大変好評を博しました。

内陸線への興味や関心を持っていただき、乗車していただく取り組みの一環として、PR活動等実施してまいりましたが、今後もこれらイベント等に積極的に参加し、更なる増客を図る取り組みとして、内陸線の紹介やPR活動を継続して実施してまいります。

財 務 部

<財政課関係>

平成27年8月12日から平成27年11月6日までの工事等発注状況（500万円以上）は、下記のとおりとなっております。

工事等発注一覧表			
※ 500万円以上（消費税含む）			
平成27年8月12日～平成27年11月6日			
工事名または業務名等	契約年月日	契約額 (千円)	請負業者名
北秋田市固定資産台帳作成支援業務	H27. 8. 18	5,940	(株)北日本朝日航洋 秋田支店
北秋田市本庁舎非常用発電機設置工事	H27. 11. 6	24,613	(有)小塚電気商会
財務部 2件		30,553	
油圧ショベル	H27. 11. 5	8,640	(有)丸栄建設
市民生活部 1件		8,640	
ケアタウンたかのす屋根塗装工事(Ⅲ期)	H27. 8. 28	12,172	(有)コーシン
デジタル画像診断装置	H27. 9. 1	7,560	江渡商事(株)秋田営業所
フードセンター冷暖房設備改修工事	H27. 10. 9	7,995	(有)中嶋施設工業

健康福祉部 3件		27,727	
林道大摩当擁壁修繕工事	H27. 9. 10	5,800	(有)中嶋施設工業
森吉山イメージアップ業務委託	H27. 10. 15	5,344	(株)エフジー武蔵
農産物等直売所建設工事	H27. 11. 6	73,440	(株)芳賀工務店
産業部 3件		84,584	
長野岱団地(60住宅)屋根トタン葺替工事	H27. 8. 31	5,778	中嶋建築板金所
公共下水道台帳作成業務委託	H27. 9. 1	6,588	(株)パスコ秋田支店
米内沢浄化センター 汚泥脱水機設備修繕	H27. 9. 9	7,344	山岡工業(株)
木戸石・八幡岱地区簡易水道配水管布設他工事	H27. 9. 9	16,308	(有)工藤設備工業所
東地区簡易水道高区配水管布設替工事	H27. 9. 14	6,210	(有)宗和
森吉・合川地区統合簡易水道施設整備事業(第1工区)米内沢送水管布設工事	H27. 9. 29	121,392	秋田・トシ特定建設工事共同企業体
森吉・合川地区統合簡易水道施設整備事業(第2工区)米内沢送水管布設工事	H27. 9. 29	99,360	工藤・合川水道特定建設工事共同企業体
森吉・合川地区統合簡易水道施設整備事業(第3工区)米内沢送水管布設工事	H27. 10. 2	120,960	宗和・武石配管工業特定建設工事共同企業体
森吉・合川地区統合簡易水道施設整備事業(第4工区)米内沢送水管布設工事	H27. 9. 29	122,580	佐藤庫・ヤマグチ特定建設工事共同企業体
森吉・合川地区統合簡易水道施設整備事業米内沢送水管布設に伴う内陸線路横断工事	H27. 10. 5	29,484	第一建設工業(株)秋田支店
道路台帳補正業務委託	H27. 10. 13	5,724	(株)パスコ秋田支店
橋梁概略調査検討業務委託(元町跨線橋)	H27. 10. 22	6,253	(株)オリエンタルコンサルタンツ秋田事務所
建設部 12件		547,981	

森吉地区学校給食センター解体工事	H27. 9. 9	7,830	秋田土建(株)
阿仁地区学校給食センター解体工事	H27. 9. 9	10,660	秋田土建(株)
森吉中学校給食調理場解体工事	H27. 9. 10	5,292	(株)藤島組
米内沢小学校蓄電池設置工事	H27. 9. 10	13,392	(有)安藤電機
阿仁合小学校教室棟屋根改修工事	H27. 9. 28	16,362	(有)長崎板金工業
鷹巣東小学校屋外鉄骨塗装工事	H27. 9. 29	6,988	鈴木塗装(株)
史跡伊勢堂岱遺跡橋梁下部工事	H27. 10. 22	38,880	秋田機械建設(株)
教育委員会 7件		99,404	
合計 28件		798,889	

市民生活部

<生活課関係>

全市一斉秋のクリーンアップは、10月18日早朝に実施され、地域の皆さんの協力で市内の清掃と環境美化が行われました。また、北秋田地域不法投棄一掃地域協議会による「美しいふるさと北秋田クリーンアップ事業」が10月21日に実施され、市道大野岱線沿線において廃タイヤ、家電製品、家具などの粗大ごみを中心に回収し、環境美化に努めました。

犬の登録と狂犬病予防注射は、10月17日から25日まで市内48か所で秋の巡回接種を実施し、108件の実績となっております。

秋の全国交通安全運動が、9月21日から30日まで実施されました。運動期間にさきがけ、9月18日に市役所本庁舎前と森吉庁舎前においての総決起集会と交通パレードを行ったほか、9月25日には街頭キャンペーンを実施し、市民に対して交通事故の防止を呼びかけました。

全国地域安全運動が、10月11日から20日まで実施されました。運動期間にさきがけ、10月9日に鷹巣体育館において全国地域安全運動出発式が行われ、防犯指導隊や防犯協会員による一斉パトロールを実施したほか、期間中には防犯旗の掲揚を行っております。

高齢者等に対する特殊詐欺被害を未然に防止するため、通話録音装置の貸出事業を11月2日から開始しました。11月20日現在、2台を貸出しております。

山岳遭難防止啓発活動として、10月4日の早朝、森吉山ダム広報館前において、北秋田警察署、米代東部森林管理署、市消防本部、市遭難捜索救助隊員の協力を得て、山菜採りなどに向かう入山者にチラシを配布して注意を呼びかけました。

男女共同参画推進事業では、11月17日に阿仁ふるさと文化センターにおいて、男女共同参画社会づくり基礎講座を開催しました。「一人一人の元気がつくる地域の未来」をテーマに、上小阿仁村地域活性化応援隊の水原聡一郎氏を講師に迎え、50名が参加し理解を深めました。

健康福祉部

<福祉課関係>

消費税増税に伴う負担軽減のための一時金である「臨時福祉給付金」については、10月末現在、7,617名に対し45,702千円を支給いたしました。

「子育て世帯臨時特例給付金」については、2,834名に対し8,502千円を支給しました。

北秋田市要保護児童対策地域協議会では、秋田県と共催で「児童虐待防止月間及びDV防止推進月間キャンペーン」を、11月5日に鷹巣地区ショッピングセンター2か所で実施しました。

平成28年度北秋田市保育所入所については、11月2日から受付を開始しております。

4月から施行された生活困窮者自立支援法に基づいた「自立相談支援事業」を北秋田市社会福祉協議会へ委託しており、窓口である「北秋田暮らし相談センター」への相談は、10月末現在104件となっております。10月からは、新たに「家計相談支援事業」を開始し、市民の抱える家計に関する相談にも専門的に対応しております。

<高齢福祉課関係>

敬老式については、9月8日から19日まで市内各10か所で開催し、対象者7,917名(施設入所者を除く。)のうち2,031名(25.65%)の参加があり、地区婦人会や自治会、小学校・保育園の協力により和やかに行いました。

福祉の雪事業については、10月から申請受付及び事業者の登録を行っております。住み慣れた地域で安心して暮らせるよう、冬期間の在宅生活に必要な除排雪及び雪下ろし等への支援に取り組んでまいります。

高齢者福祉計画・第6期介護保険事業計画における介護サービス事業所整備計画の公募をしたところ、認知症対応型共同生活介護事業所(認知症グループホーム・18名)には5法人から、介護老人福祉施設(特別養護老人ホーム・95名)には4法人から申請があり、高齢者福祉・介護保険事

業運営委員会での審査選考の答申を受け、それぞれ運営予定事業者を選定しました。各法人では、施設の建設準備が整い次第、整備に着手することになっております。

地域包括支援センターでは、10月に市内介護サービス事業所等の職員の資質向上を図るため「認知症高齢者へのケアと支援方法」をテーマに研修会を開催したところ90名が参加し、具体的な症例を交えた高齢者の精神的基質について学びました。

家族介護者交流会には37名の参加があり、在宅での介護について情報交換をしながら、心身ともにリフレッシュしていただくことができました。

介護予防に関する知識や技術を学び支援する「介護予防ボランティア養成講座」には23名の申し込みがあり、全4回の講座を受講し地域で活動するボランティアとして登録していただいております。

9月から、げんきワールドで地域包括支援センター職員による「移動相談日」を設け、介護や健康に関する相談や支援に応じております。市民の皆さんがいつでも気軽に立ち寄り相談ができるよう今後も引き続き開催してまいります。

<医療健康課関係>

成人健診については、特定健診及びがん検診を10月25日、31日に、女性のがん検診を10月26日27日のそれぞれ2日間において追加検診を実施しております。また、今年度も電話による受診勧奨（コールリコール）の他に、市内イベントに参加してがん検診推進キャンペーンを行っております。

健康増進事業については、10月2日に今年度2回目となる市民ウォークを阿仁マタギ駅周辺において実施し、39名が参加しております。

心の健康づくり事業については、9月16日の「心の絆号」に37名が参加して、内陸線の列車内でミュージックケアによる交流学習会を実施しております。

食育推進事業については、10月30日に、食生活改善推進員及び母子保健推進員の協力のもと123名の参加を得て、お米マイスターによる「ごはんの美味しさ、素晴らしさ」をテーマにした講演会を実施しております。なお、講演にさきだち、虫歯のない5歳児の表彰と75歳以上の良い歯の認定式を行っております。

献血推進事業については、11月11日に会場周辺の事業所や地域の方に呼びかけ「地域献血」（参集型事業所献血）を実施し、63名の方々から協力いただいております。

平成27年度の第2回北秋田市民病院運営連絡協議会については、11月16日に開催し、市民からの要望等への対応や指定管理内容の改善に伴う検討事項の協議のほか、上期の収支状況等の報告がされております。今後も厚生連との連携を強化し、諸課題に対応することを確認しております。

<診療所関係>

8月から10月までの3診療所の外来患者数について、阿仁診療所では内科2,424名で前年同期対比137名(6.0%)の増、外科2,825名前年同期対比166名(5.6%)の減、歯科950名で前年同期対比28名(3.0%)の増となっております。合川診療所では2,859名で前年同期対比106名(3.6%)の減となっております。米内沢診療所では、内科3,876名で前年同期対比32名(0.8%)の減、小児科429名で前年同期対比138名(47.4%)の増、整形外科932名で前年同期対比115名(11.0%)の減、脳血管外科242名で前年同期対比21名(8.0%)の減、心臓血管外科36名で前年同期対比45名(55.6%)の減となっております。

今後も、地域住民の健康を守るため安定した診療所運営に努めてまいります。

産業部

<農林課>

今年の水稲については、全もみ数が「平年並み」となりました。出穂期となる8月上旬の気温・日照時間が平年を上回って経過し、9月中旬以降も天候に恵まれ登熟が進み作柄は「やや良」となりましたが、カメムシによる被害が多発し、「着色粒」が増えたこと等が響き1等米比率が低下しました。このため、次年度以降の防除計画が課題となりました。

放射性物質検査については、秋田県が北秋田地区における米を含む6品目を実施しましたが、いずれも不検出となっております。

市営牧場については、下牧が10月29日に終了し、放牧期間中に大きな事故もなく終牧しております。

7月24日から25日発生 of 豪雨災害については、農地・農業施設災害6か所において、国庫補助事業の査定が10月21日に終了しました。今後は、翌年の営農に支障をきたさないよう復旧工事を発注してまいります。

県北地区7市町(鹿角市、小坂町、大館市、能代市、藤里町、三種町、八峰町)の委託を受け建設しておりました県北地区死亡獣畜保冷施設については、10月末に完成し11月2日より受け入れを開始したことにより、今まで死亡牛処理に苦勞していた県北一円の畜産農家からは、大変喜ばれております。

公有林整備事業については、栄字家向地内の除伐事業(7.70ha)が完了しております。

有害鳥獣の被害対策については、15件の捕獲許可申請に対して7頭(11月20日現在)の熊を捕獲しております。農作物及び人的被害を防止するために、鳥獣被害実施隊が集落点検、緩衝帯を設置した成果もあり、例年に比べて許可申請件数、捕獲頭数ともに減少しております。

<商工観光課関係>

産業振興については、10月24日25日、「北あきたの未来を創る彩発見！」をテーマに第9回北秋田市産業祭が鷹巣体育館を会場に開催され、75ブースにおいて事業所及び商品の紹介、屋内外での物販が行われました。今回は、さきがけ新報社と自治体がタイアップして開催する「ふるさと彩発見 in 北秋田」の同時開催や、当市が参加している東京都板橋区大山商店街「とれたて村」の出店などもあり、2日間で延べ14,500名が来場し、盛況のうちに終了しました。

企業誘致関係については、11月17日、『あきたリッチセミナー in NAGOYA』が開催され、中京圏の企業に対し、市の企業誘致制度の紹介と観光物産のPRを行いました。また、12月2日には「市と商工会との意見交換会」が開催され、事業の状況報告や商工業振興施策等について意見交換を行いました。

中心市街地対策については、10月17日に商店街を活気づけようと秋田北鷹高校を中心とした実行委員会主催の大綱引き大会が鷹巣銀座通商店街で開催され、生徒と一般の25チームが熱戦を繰り広げました。また同時開催のキッチンカー&スーパー軽トラ市では、県内各地から31台の店舗が参加して行われ、約4,500名の来場者で賑わいました。

11月7日8日には、鷹巣駅前の若手店主らで組織する北秋田遊地祭（あじさい）PROJECT 主催の新たなイベント「鷹巣駅横屋台まつり」が鷹巣駅前「Day・愛・ひろば」で開催され、ご当地グルメの屋台や多彩なイベントで盛り上がりました。

特産品については、11月10日に特産品推奨認定審査会が開催され、食品3品目が新たに推奨認定特産品として認定を受けました。また、9月12日13日には秋田25市町村対抗駅伝会場ご当地自慢フェスティバル、10月10日には秋田大学朝市、11月23日24日には東京都板橋区ハッピーロード大山商店街振興組合で北秋田市秋イベントが開催され、北あきたバター餅をはじめとする市特産品の販売が行われ、大勢の買い物客で賑わいました。

観光振興については、第13回北秋田市たかのす太鼓まつりが9月13日に開催されました。当日は残念ながら小雨模様となりましたが、会場を大太鼓の館展示ホールに移し、それぞれの団体による演奏とアトラクションが披露され、出演者と来場者が一体となり大いに盛り上がりました。

10月18日には、森吉四季美湖紅葉まつりが森吉山ダム周辺で開催され、紅葉ウォーキングやカヌーレース等で賑わいました。

また同日、東京都三鷹市において、三鷹の森フェスティバル2015が開催され、物産販売と観光PRを行っております。

紅葉時期の森吉山阿仁ゴンドラの利用客数は、8,063名で昨年と比較して1,479名の減少となりました。シルバーウィーク等を含め連休時の悪天候が原因と考えております。

秋田県と協働で進めております「まるごと森吉山観光振興プロジェクト」については、森吉山ビジターセンター「ぷらっと」が10月末に完成し、11月27日に報道関係者向けの内覧会を実施

しました。また、12月3日にはリニューアルオープンした山麓駅舎のテープカットとスキー場の安全祈願祭を行っており、今シーズンにおける利用客の増加を大いに期待しているところです。

大館能代空港利用促進については、12月1日から冬期間における市民の利用促進を図るため、大館能代空港発着の航空機利用者に対し、航空運賃の一部助成を開始しました。

建設部

<都市計画課関係>

10月24日25日に開催された第9回北秋田市産業祭において、日本海沿岸東北自動車道・あきた北空港～二ツ井白神間の工事の進捗状況や国、県への要望活動の状況、事業概要等について展示ブースを設営し、市民の皆様へ情報提供いたしました。また、11月には鷹巣大館道路の平成28年度開通予定区間（二井田真中IC～鷹巣IC（仮称））の現場を視察し、順調な工事の進捗状況を確認しております。引き続き早期完成に向けて要望活動をしてまいります。

住宅リフォーム緊急支援事業については、10月末現在で補助金交付決定件数311件、交付決定額44,113千円となっております。

市営住宅の宮前町団地は計画どおり10月1日に供用を開始しております。引き続き南鷹巣団地建替のため、移転が完了したJ・K・L棟の解体工事に着手し、併せて基本設計に基づく15戸の実施設計を発注しております。

また、既存市営住宅については、長野岱団地の屋根トタン葺替工事を実施し、長寿命化や居住環境の維持向上に努めております。

<建設課関係>

9月以降の道路工事関係については、舗装維持工事2件（横町～伊勢町線及び堂ヶ岱～高森岱線）が完成、道路維持工事3件（ブナ森線、コテージ線及び荒瀬向岱線）が完成、排水維持工事6件（長坂線、小森線、摩当鎌沢線ほか1路線、根小屋高等学校線、阿仁合小学校線及び新屋布寺ノ下線）が完成、交通安全施設工事1件（小森摩当線）が完成、歩道橋撤去工事1件（県道鷹巣川井堂川線）が完成、道路新設改良工事3件（伊勢町6号線、米代町線歩行空間整備工事及び元町～東上綱線）が完成、舗装新設工事1件（川井神社線）が完成しております。

河川工事関係については、河川維持工事3件（田ノ沢川、湯車川及び田沢川）を発注、1件（西ノ又沢川）が完成しております。

社会資本整備交付金事業については、舗装補修工事4件（堂ヶ岱～藤株線、桂瀬駅前線、鷹巣～前山線及び摩当鎌沢線）が完成、橋梁補修詳細設計業務委託2件（家の下2号橋及び根子橋）が完成、P Cグラウト充填度調査業務委託（五味堀橋）が完成、路面性状調査業務委託1件（坊沢～大向線ほか6路線）が完成、トンネル点検業務委託1件（ブナ森トンネル）が完成、除雪ドーザ14t級1台が納入されております。

期成同盟会関係は、地域高規格道路大曲・鷹巣道路整備促進期成同盟会主催による大曲・鷹巣道路整備促進フォーラムが10月21日に北秋田市文化会館で開催され、沿線の各関係団体はじめ住民と市町村が一体となって整備促進に向け取組むことが確認されました。県道矢坂糠沢線整備促進期成同盟会総会が11月4日に開催され、未供用区間の早期供用と整備促進を求め要望活動を継続していくことを確認しました。

<上下水道課関係>

上水道事業については、東中岱地区舗装復旧工事が完成しております。

簡易水道事業については、前野地区配水管布設工事、木戸石・八幡岱地区簡易水道配水管布設他工事、東地区簡易水道高区配水管布設工事を発注しております。

また、地方道路交付金事業に伴う送水管移設工事（緑ヶ丘地区）が完成しております。

森吉・合川地区統合簡易水道施設整備事業については、米内沢送水管布設工事5件（第1工区～第4工区及び内陸線路横断）を2か年の継続工事として発注しております。

公共下水道事業については、鷹巣処理区において舗装復旧工事2件及び南部地質調査業務委託が完成しております。

消防本部

<常備消防関係>

平成27年8月21日から平成27年11月19日までの火災については、車両火災が1件、その他火災が1件で本年の累計数が19件となっており、昨年同時期と比較し1件の減となっております。

救急出場件数は330件で、搬送人員は318名となっております。種別では急病218件、一般負傷43件、交通事故21件、その他48件となっております。また、救助出場は10件で1名を搬送しております。ドクターヘリの要請は13件の出動要請をして11名の傷病者を搬送しております。

火災予防対策については、10月に発生した広島市における飲食店火災を受け、管内の飲食店に対する緊急立入検査を実施するとともに、警察と合同により危険物や毒劇物の貯蔵運搬車両に対する路上での立入検査も実施しております。

職員研修については、専門知識習得のため秋田県消防学校に入校し、災害現場で必要とされる教育を養うとともに、更に高度な教育研修のため、消防大学校（三鷹市）警防科に1名が入校し研修に励んでおります。

救急医療週間中の9月9日には岩谷華子さん（ケアタウンたかのす）を一日救急隊長に委嘱し、鷹巣南中学校を救命手当普及啓発促進事業所表彰するなどの広報活動を行いました。

訓練については、10月13日、16日に解体予定の南鷹巣住宅団地の一部を利用し火災防ぎょ訓練を実施し、10月17日には大館能代空港において航空機事故に備え、消防機関、医療機関、空港関連機関合同で消火救難総合演習を実施しました。11月9日10日には防火水槽を利用した暗所水難救助訓練を実施し、11月12日、13日、16日には市内の高所建築物を利用し、梯子車部署要領など実戦に即した訓練を実施しました。

11月1日から7日の秋の火災予防運動期間中の行事として、一日消防署長を九島千春さん（地域おこし協力隊）に委嘱し消防業務を理解していただくとともに、火災予防のPRの協力を得ながら防災意識の普及に努めております。

<非常備消防関係>

9月17日に、森吉第3分団、第4分団に、軽四輪駆動の小型動力ポンプ積載車が更新配備されました。狭い道路や悪路での走行に向いているため、火災発生時には機動性が発揮され迅速な消火活動が期待されます。

秋の火災予防運動では、初日の11月1日に市内3地区において、火災を想定した放水訓練、遠距離中継送水訓練などを実施し、新たに配置されたトランシーバーを用いて連携をとり実践的な訓練を展開しました。また、訓練終了後は分団ごとに火災予防巡回、チラシの配布を行い火災予防意識の高揚に努めました。

女性消防団員研修として秋田県婦人防火研修会が11月9日に秋田県防災学習館で、11月19日には女性消防団ネットワーク会議が秋田市で開催され、防災学習館を活用したさまざまな体験により火災に対する予防知識・防火指導能力の向上や、消火に関する技術の修得など、女性消防団員として必要とされる内容でした。

教育委員会

<総務課関係>

今年度、新教育委員会制度のもとにはじまった総合教育会議は、11月26日に第2回目の会議を開催し、平成28年度教育施策の重点事項について活発な意見交換が行われました。

あきたリフレッシュ学園の4月からの利用者数は、11月19日までで16名。延べ利用日数は129日となっております。そのうち市内の児童生徒は10名が利用しております。

<学校教育課関係>

平成27年度秋田県学校関係緑化コンクールにおいて、学校林等活動の部で鷹巣南小学校が県知事賞、学校環境緑化の部で鷹巣南中学校が県教育長賞を受賞しました。

10月31日、宮城ひとめぼれスタジアムで開催された東北中学校駅伝競走大会で鷹巣中学校女子が優勝（2連覇）しました。12月13日に山口市で開催される、全国大会での上位入賞が期待されます。

11月7日8日に秋田市で開催された秋田県発明工夫展で、合川小3年の木村尚太郎さんが日本弁理士会会長奨励賞、鷹巣東小2年の津谷珀翔さんが県発明協会会長賞を受賞しました。

10月24日、理科・社会科研究発表会が鷹巣中学校を会場に開催され、理科104名（発表題86）社会科75名（発表題47）が研究したことや調べたことを発表しました。

来年度の市内小学校への入学予定者は194名で、各地区で就学時検診を実施しました。

<生涯学習課関係>

青少年健全育成事業については、合川小学校を会場に、防災キャンプを9月18日19日の両日、合川小学校と合川中学校の全校児童生徒及び保護者、地域住民の協力を得て440名の参加で実施しました。災害の発生と学校が避難所になった場合を想定し、日本赤十字社救急法指導員による応急手当、日赤奉仕団や地域婦人会の指導による炊き出しのほか、小中学生によるダンボール間仕切り設営、市保健師による防災教室などの災害時の対応や、防災意識、地域との連携の重要性などを、体験を通して学びました。

北秋田市の環境美化運動の推進については、北秋田市花いっぱい運動推進協議会主催の花壇コンクール表彰式が10月21日に行われ、団体の部14団体、家庭の部5個人の景観にすぐれた花壇が表彰されました。推進協議会では、市の花「アジサイ」の植栽にも力を入れており、今後も花いっぱい運動への市民参加と関心の高まりに期待を寄せております。

伊勢堂岱遺跡世界遺産登録推進事業について、ジュニアシンポジウムが10月25日に文化会館で開催され、世界遺産登録に向けた取り組みとして、ジュニアガイドボランティアが新たに誕生しました。この実践に参加した11名が世界遺産登録の早期実現を願い、それぞれの想いや意見を発表しました。

芸術文化の振興について、第10回北秋田市文化祭が10月31日から11月2日まで、演示が文化会館、展示が鷹巣体育館を会場に開催され、各個人や団体が芸術文化作品や芸能を発表し、一年間取り組んだ成果を発表しました。また、芸術文化の発展に貢献された方々を表彰する、北秋田市芸術文化功労賞と奨励賞の授与式が行われ、1団体と4個人が功労賞、1個人が奨励賞を受賞されました。

11月3日には、成田為三先生を顕彰し音楽によって活気あるまちづくりにつなげる目的で、第10回浜辺の歌音楽祭が開催され、これまでで最多となる23団体が参加し、日頃の練習成果を発表し、市民が音楽に親しむ1日となりました。記念演奏では、市にゆかりのあるテノール歌手の村上敏明さんと、ピアニストの江澤隆行さんによる演奏で、圧巻の歌声に観衆は魅了され、発声指導などでは、楽しい雰囲気での音楽祭となりました。

<スポーツ振興課>

9月13日に、今年で2回目となる「秋田25市町村対抗駅伝ふるさとあきたラン!横手大会」が横手市のふるさと村を発着とする特設コースで行われました。大会には、県内全市町村から36チーム、565名の選手団が参加し、選手・監督・コーチが一丸となった北秋田市チームは、郷土の思いをタスキにつなぎ見事5位入賞を果たしました。

9月27日に、「2015北緯40°秋田内陸リゾートカップ第25回100キロチャレンジマラソン大会」が秋晴れのなか、全国から1,693名のランナーが約2,800名のボランティアスタッフに支えられ、自己の限界に挑戦しました。北秋田市の一大イベントに定着した100キロチャレンジマラソン大会継続に向け、北秋田市として今後も支援に努めてまいります。